

エンジニアからのコメント

良い点

- ダークモード対応されている

ダークモード対応いい感じでした。

- アプリの使い方面面が良かった

シンプルな表現でいいと思いました。flutter_overboard を使うとこんなに簡単に実装できるんですね。iPhone で見ると、SafeArea にボタンが被ってしまっているのが少し気になります。

- Riverpod をきちんと使えている

Riverpod の AsyncValue をうまく使えていると思います。今の作りであれば MVC のアーキテクチャを取り入れるのもやりやすいと思います。

もっとよくするためには

- 店情報が 20 件以上ある場合にも対応しよう。

API で店情報を取得する際に、count20, start1 固定なので、常に最初の 20 件しか表示されないようになっています。下の方へスクロールしたら、その次の 20 件の情報を取得するようになっているといいかなと思います。

- エラーメッセージを表示するならエラーに合わせたメッセージを表示させよう

位置情報の取得ができなかった場合（ユーザが許可しないを選択した場合）やネットワークエラーの場合も、近くに店舗が見つからなかったメッセージになっているので、ケースに合わせたエラー表示されるとさらにいいと思いました。

- build 内に書く処理は実行タイミングを意識しよう

main_screen.dart の 22 行目、位置情報の取得をしています。意図したタイミングなのかが気になりました。

アプリ初回起動時には位置情報取得が許可されていないので、位置情報の取得が空振りになっているようです。

「〇〇m 先にあります」の表示に使う情報だと思うので、位置情報更新を検知するようにした方が目的通りの動きになりそうです。

<https://pub.dev/packages/geolocator#:-:text=Listen%20to%20location%20updates>

アドバイスして欲しい点

- 店舗一覧画面の UI が良くも悪くも普通なデザインの UI なので、もっとこうひと工夫をすると良い UI になるなどを教えていただきたいです。

私はデザイナーではないので、触ってみて少し思った点だけコメントさせていただきます。

- ① フローティングボタンの配置が下スクロールするときに邪魔になりそうと思いました。頻繁に使うアクションでなければ、画面の上の方に移動させてもいいと思います。
- ② 店舗の詳細を開くのに 2 アクション必要なのは少し気になりました。
- ③ 目立たせたい情報のフォントを太字にしたり、フォントサイズや文字色を変えたりして、強弱をつけるともっと見やすくなるかなと思います。